

鍼灸の適応

現在 NIH『米国 国立衛生研究所』の見解で、鍼灸療法は各種の病気に対する効果があり、西洋医学の代替治療として有効であると発表しました。

また WHO『世界保健機関』で鍼灸療法の有効性を認めた病気には、次のものがあります。

『神経系疾患』

神経痛・神経麻痺・けいれん・脳卒中後遺症・自律神経失調症・頭痛・めまい・不眠
神経症・ヒステリー

『運動器疾患』

関節炎・リウマチ・頸肩腕症候群・頸椎捻挫後遺症・五十肩・腱鞘炎・腰痛・外傷の後遺症
(骨折・打撲・むちうち・捻挫)

『循環器系疾患』

心臓神経症・動脈硬化症・高血圧症・低血圧症・動悸・息切れ

『呼吸器系疾患』

気管支炎・喘息・風邪および予防

『消化器系疾患』

胃腸病(胃炎・消化不良・胃下垂・胃酸過多・下痢・便秘) 胆嚢炎・肝機能障害
肝炎・胃十二指腸潰瘍・痔疾

『代謝内分泌系疾患』

バセドウ氏病・糖尿病・痛風・脚気・貧血

『生殖器系、泌尿器系疾患』

膀胱炎・尿道炎・性機能障害・尿閉・腎炎・前立腺肥大・陰萎

『婦人科系疾患』

更年期障害・乳腺炎・白帯下・生理痛・月経不順・冷え症・血の道・不妊・乳汁分泌不足

『耳鼻咽喉科系疾患』

中耳炎・耳鳴り・メニエル氏病・鼻出血・鼻炎・ちくのう・咽喉頭炎・へんとう炎

『眼科系疾患』

眼精疲労・仮性近視・結膜炎・疲れ目・かすみ目・ものもらい

『小児科系疾患』

小児神経症(夜泣き・かんむし・消化不良・偏食・食欲不振・不眠) 小児喘息
アレルギー性湿疹・耳下腺炎・夜尿症・虚弱体質の改善

他にも多くの症状に対応できます。
お困りのことはお気軽にご相談ください。